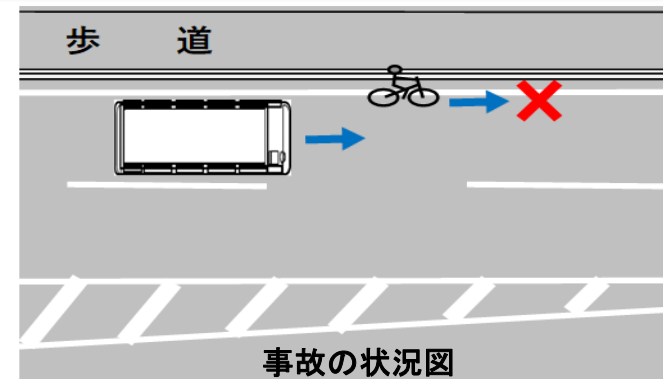


# 大型乗合バスの追突事故（北九州市小倉北区）

## 【事故概要】

- ・日時：令和3年8月28日 午後8時14分頃
- ・概要：乗合バスが、乗客23名を乗せて片側2車線の直線道路の第一通行帯を運行中、**前方を同一方向に走行していた自転車に追突。**

この事故により、自転車に乗っていた女性が死亡。



事故の状況図

## 【原因】

### ○ わき見運転による前方不注意

- ・夜間は昼間と比べて自転車が少ないと思い込んでいたため前方に対する注意が不十分となり、さらに、対向車線を走行してきた**同社バスを注視し続けて運転。**

### ○ 不十分な指導教育

- ・走り慣れた経路であっても油断しない、夜間は前方の見通しが悪くなるため十分な車間距離をとるなど、自転車や夜間走行に関する注意事項や危険予測・回避についての指導教育は実施しているものの、**これらの指導内容が理解され、徹底されているかについて、添乗調査やドライブレコーダーの映像記録を活用した個別指導が不十分。**

## 【再発防止策】

- **添乗調査やドライブレコーダーの映像記録により、運転者がわき見運転に繋がる行為を確認した場合は、速やかに個別指導を実施。→運行管理者**

- **対話型や実車等を用いた体験型の運転者教育を実施し、さらに、指導内容の理解度を確認。→運行管理者**



わき見運転は厳禁です。

